

2004.6.8

自己点検・評価「多摩美術大学 2000 - 2003」管理運営 G 議事録

- ・日 時：2004.6.8（火） 13:00～15:00
- ・場 所：上野毛本館会議室
- ・参加者：柿本総務部長、恩蔵総務課長、中島経理次長、総務・石井
- ・議事概要

グループ報告の方向性を確認した。又、グループに関する現状分析については、担当部署が総務部、経理部であるため、グループ報告の方向性を踏まえ資料内容の検討をあわせて行った。

- ・決定事項

グループ報告の方向性

今回の部会活動は、教育に関することがメインである。管理運営は、それを実現するための行政機能である。理念 目標設定 実行のサイクルが機能しているかを検証するのが大切である。そのため、個別部署の詳細な洗い出しではなく、行政機能の性能を測るということをメインとする。そのために各部署による現状分析の他、以下のことを行う。

決定事項詳細

- ・マネジメント体制を検証するアンケートを全職員に対して行う（検討していた事務部門ヒアリングを行うよりも、上記趣旨を有効に検証できる）。
- ・直接的に学生と接する部署である教務、造形事務、就職、学生課については、対象者を選び別途ヒアリングを行う。
- ・グループに関する資料は、「業務量調査」、「マネージメント体制に関する職員アンケート」、「職員ヒアリング」、「給与政策を取り巻く諸情勢」、「補助金のプロジェクト性の検証」、「財務分析」、「理事会、評議員会、教授会、部課長会の位置付け、議題など」とする。

連絡事項

- ・総務・石井より提示のあった資料案のチェックを6 / 15までに行う。
- ・他資料は、6 末までに作成する。

以 上